

幼稚園だより

5月号

令和6年4月30日

荒川区立花の木幼稚園

園長 竹下 佳余

若葉のごとく元気よく

園長 竹下 佳余

若葉がやさしい日の光の中で輝き、木々の息づかいが間近に感じられる5月です。園庭では、鯉のぼりが、子供たちの思いや願いを乗せて力強く泳いでいます。どの園児たちも入園・進級から1か月が経ち、新しい環境や園での生活のリズムに慣れ、青空のもとで元気よく活動する姿を多く見ることができます。いるか組さんは、年長としての役割を覚え、ひよこ組さんをやさしく支えてくれています。こあら組さんも一緒になって遊ぶ場面もあり、みんなが楽しそうに遊ぶ姿を微笑ましく思います。

これからも、戸外で自然に触れたり、思う存分身体を動かす遊びを取り入れたり、異年齢でのかかわりをもったりしながら、子供たちが楽しいと思える保育を工夫していきます。そして、一人一人の中にある可能性を信じ、それを伸ばしていけるよう保育を進めてまいります。今月もどうぞよろしく願いいたします。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達に親しみを感じながら遊ぶことを楽しむ。
- ・園生活の流れを知り、身の回りのことをやってみようとする。

《4歳児：こあら組》

- ・友達や教師と関わりながら、好きな遊びを十分に楽しむ。
- ・春の自然や生き物に触れ、身近な動植物に関心をもつ。

《5歳児：いるか組》

- ・戸外で十分に体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。
- ・自分の思いを伝えたり、友達の考えを聞こうとしたりしながら、生活や遊びを自分たちで進めようとする。



新生活のリズムを整え、連休明けも早寝早起きを心掛けて、9:00~9:10に登園しましょう。

安全管理上、9:15には必ず門を閉めますので、時間を守って元気に登園してください。